

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	①毎月1回の防災訓練は行っているが、夜間介護士1人体制での確実な避難誘導方法把握と防火管理体制の充実。 ②消防用設備機器の取扱いについて。	①夜間介護士1人体制での、避難誘導マニュアルの検証にて、確実な避難誘導の習得を図る。 ②消防用設備機器の取り扱い方法の習得。	①夜間1人体制想定での、避難誘導訓練の実施(マニュアル検証等)。 ②防災訓練の実施。 ・消防用設備機器の取り扱い方法。 ・日中想定での、避難誘導訓練の実施。	6か月
2	13	認知症の疾患別特徴の理解と対応方法を学び、認知症利用者を理解し、共同生活介護の個別アプローチ、個別ケアに役立てたい。	スキルアップ。 ・認知症に対する、知識の向上。 ・接遇、コミュニケーション能力の向上。	スキルアップ研修の実施。 ・外部研修への参加。 ・認知症介護実践者研修等の研修会参加。 ・内部研修(勉強会)実施。 ・研修復命報告会(認知症、感染症等)。 ・資格取得へ向けたフォロー。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。